

お知らせ

平成21年4月10日  
農 林 水 産 省

花粉交配用みつばちの不足状況に関する緊急調査のとりまとめ結果について、別紙のとおりとりまとめましたので、お知らせします。

お問い合わせ先

生産局生産流通振興課

田中、中田（内4825）

ダイヤルイン：03-6744-2113

花粉交配用みつばちの不足状況に関する緊急調査（とりまとめ）

平成21年4月10日

生産局生産流通振興課

標記に関し、各都道府県庁及び全農県本部等からの報告内容を取りまとめましたので、お知らせします。

都道府県庁及び全農県本部等の双方から、不足していると報告のあった都県（不足がみられる作物）	都道府県庁から、不足していると報告のあった県（不足がみられる作物）	全農県本部等から、不足していると報告のあった県（不足がみられる作物）
東京都（イチゴ） 神奈川県（スイカ等） 静岡県（イチゴ等） 石川県（スイカ等）	栃木県（ナシ等） 群馬県（イチゴ） 千葉県（スイカ等） 山梨県（イチゴ等） 長野県（リンゴ等） 島根県（イチゴ） 福岡県（ナス） 熊本県（スイカ等） 宮崎県（スイカ等）	山形県（サクランボ） 福島県（イチゴ） 茨城県（メロン等） 三重県（イチゴ） 兵庫県（イチゴ） 岡山県（イチゴ等） 香川県（イチゴ） 鹿児島県（メロン）
4 都県	9 県	8 県
合計 21 都県		

※1 上記全ての県において、不足を回避するための代替策を講じている。

代替策導入の例（主な導入作物）

- (1) クロマルハナバチ（イチゴ）
- (2) 人工受粉（メロン、スイカ、リンゴ、ナシ、サクランボ）
- (3) ローテーション利用（イチゴ）

※2 上記のほか、みつばちが不足していない県も含め複数の県から、みつばちの価格が上昇しているとの報告もあった。